

業界活性化のためメーカーとの 化粧品原料協会 連携を強化

化粧品原料協会は5月19日、第43回総会と講演会、懇親会を開催し、参集した会員らが互いの親睦を深め、結束を強めた。講演会では、赤字続きだった営業所を営業所長として黒字経営に転換した経験を持つ三浦由紀江氏が「カリスマ駅弁販売員に学ぶ「究極の接客販売術」」と題し、約80分間にわたり自身の経験と人材育成について語った。



木村会長

三浦氏は44歳で駅弁販売のパートを始めるわずか2年で売店店長を担当し、またたく間に統括店長として8店舗を担当したのち、正社員採用後

なったわけではない。駅弁の販売状況をよく知る現場のパート販売員に駅弁それぞれの発注数を任せ、楽しく協力し合っている。三浦氏は、「自分が腕をふるって売上増と

注意をしても寝るべきところをきちんと寝れば、スタッフのモチベーションは上がる。子育てと同じだと思う」と持論を展開。「楽しむ心で仕事に活力を生み出すことが重要だ」と締めくくった。

懇親会では、木村貞勝会長が挨拶に立ち、「5月18日の政府発表によると、4月の訪日外国人数は単月で過去最高だった。このことから、今後のインバウンド需要の好調さが伺えるだろう。化粧品業界も、これまでと同様に生産・販売量が

CITE Japanにむけてすでに実行委員が動いていることを伝えつつ、協力を要請した。

また、日本化粧品工業連合会の山本順二専務理事は、「インバウンド需要に加え、輸出も非常に好調だ。また、化粧品の

安全性に関する話題としては、今年の4月に化粧品品の皮膚科の先生方を通じて化粧品の副作用・安全性情報を集めていくネットワークが法人化し、一般社団法人「SSCI Net」が発足した。化粧品の安全性を担保す

第76回通常総会を開催

東装協

早川理事長

「新時代の美しさに対する
要望に応え、業界発展へ」

東京化粧品協同組合（東京都中央区）は5月24日、都内で「第76回通常総会」を開催し、平成27年度の事業報告並びに決算報告と平成28年度の事業計画並びに収支予算の発表を行った。

総会では、第1号議案から第6号議案まで審議され、全議案とも満場一致で可決された。

理事会で年内解散を決議 全国トワニー会

全国トワニー会（東京）は5月16日、理事会において、トワニー会を2016年12月31日をもって解散すると決議した。

トワニー会は「トワニー」が発売された1996年、再販制度撤廃による市場の流動化から専門店を守るために発足し、マスブランドからトワニーへの切り替えを速やかに進めることを目標に、「自立と共生」をテーマに専門店の活性化に取り組んできた。

しかしながら、トワニー店の減少で支部長不在の地区が出てきたこと、その一方で既存店の売上げが持ち直し、「適者生存」「個店の力を競う」

今期は対外的情報発信対策を 日本輸入化粧品協会 推進

日本輸入化粧品協会は



レイコB.リスター理事長

5月31日、第18回通常総会を開催し、2016年度の事業計画や予算案などが承認された。

企業にアプローチを開始した。今年度も引き続き各委員会の機能を強化するとともに、会員に役立つ講演会や講習会を開く。関連法規や技術情報の調査・収集、関連する官公庁や団体との連携をはか

総会終了後の講演会では江崎英経経済産業省商務情報政策局ヘルスケア産業課長が「次世代ヘルスケア産業の創出」をテーマにその展望を語った。

江崎氏は「健康で長生きをすれば社会は必然的に高齢化する。高齢化社会は人類の理想だ。平均寿命は戦後、50代から80

「健康で長生きをすれば社会は必然的に高齢化する。高齢化社会は人類の理想だ。平均寿命は戦後、50代から80

「健康で長生きをすれば社会は必然的に高齢化する。高齢化社会は人類の理想だ。平均寿命は戦後、50代から80

年改革を宣言し、各委員会が連携してマンネリに陥らない会員に役立つ様々な内容の講習会を続けてきた。今後は対外的

江崎氏は「健康で長生きをすれば社会は必然的に高齢化する。高齢化社会は人類の理想だ。平均寿命は戦後、50代から80



早川理事長

「健康で長生きをすれば社会は必然的に高齢化する。高齢化社会は人類の理想だ。平均寿命は戦後、50代から80